

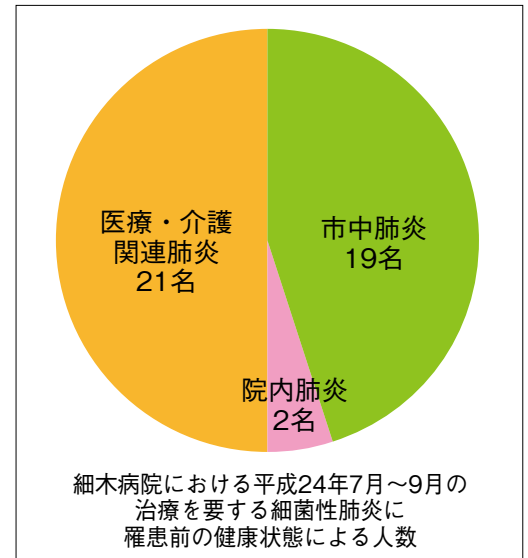
肺炎の治療と予防に取り組もう!

細木病院呼吸器内科部長 白神 実

今年4月に、日本呼吸器学会より「成人肺炎診療ガイドライン2017」が発表されました。それまでバラバラだった成人市中肺炎、成人院内肺炎、医療・介護関連肺炎の治療ガイドラインがひとつにまとめられたのです。

市中肺炎とは、入院していない人で、あまり持病や介護などが必要としない大人の肺炎です。

院内肺炎は、肺炎以外の病気で入院中の患者さんが発症する肺炎です。医療・介護関連肺炎は、少し難しいのですが、①介護施設や医療療養病棟に入所・入院している方、②退院して3か月以内の方、③家にいてもある程度介護を要する方、④外来で透析、抗生剤やステロイド、免疫抑制剤などを受けている方になります。この中で予後が悪い(死亡率が高い)順番は、院内肺炎、医療・介護関連肺炎、市中肺炎です。細木病院における、平成24年7月から9月までの、治療を要する細菌性肺炎に罹患前の健康状態による人数を調べた結果、半分が医療・介護関連肺炎、その次が市中肺炎で、院内肺炎は少数でした。医療・介護関連肺炎は、高齢者で脳梗塞などの持病のある方や寝たきり



の方が多く、肺炎の原因として誤嚥性肺炎が多いことが知られています。誤嚥とは、本来ならば飲み込む(嚥下)時に、食道に入るはずの食べ物や口腔内の常在菌が誤って気管や肺に入ってしまうことです。誤嚥を防ぐためには、口腔ケア(歯磨きなどで口腔内をきれいにする)をしたり、言語聴覚士によるリハビリで嚥下訓練などを行うことが大事といわれています。

◆新しい治療ガイドラインの特徴

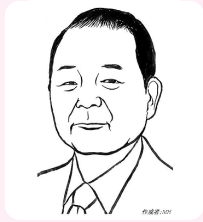
疾患の終末期や老衰状態の場合は、個人の意思やQOL(生活の質)に合わせて、治療法やケアを本人や家族と相談して決めましょうという個所があります。老衰や他の病気の末期の方全てが人工呼吸器装着、気管切開、ICU(集中治療室)への入室を望むわけではないので、本人の意思や病状に合わせて、抗生物質の投与や酸素吸入だけにして、結果的に残念な結果になっても寿命であると納得できる場合はそういう治療を選択できるということです。これまでの医療・介護関連肺炎の治療ガイドラインにもそういう記載がありました。今回のガイドラインはこの方針が一層明確になっています。

また、肺炎予防として、肺炎球菌ワクチンやインフルエンザワクチンも強く推奨されています。肺炎球菌は、市中肺炎の原因の第1位で約3割を占めます。肺炎球菌肺炎を予防することで高齢者肺炎の予防が期待できます。平成26年の予防接種法令の改正で定期接種に導入され、肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)が1回のみ定期接種可能となっています。

冬場は、インフルエンザ罹患後に肺炎を発症し、入院する方も多いためです。インフルエンザワクチンはインフルエンザウイルスに対しての発症予防、増悪予防が目的ですが、インフルエンザワクチン接種で肺炎への進展への予防を期待できるのでインフルエンザワクチンも接種も強く推奨されています。

時 事
エッセー

野菜や果物でも皮膚炎



仁生会理事長
細木 秀美

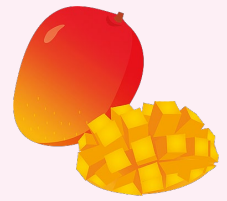
先日、家内が台所で料理をしていて「手がかぶれて、かゆい。きっと洗剤か、たぶん農薬が野菜に付いていたかもしれないわ」とつぶやいたので、気になって

調べてみた。すると意外にも、いつも安心して食べているごく普通の、いつでもスーパーで手に入る野菜や果物の中に、結構かぶれて、かゆくなったりするものがあることが分かった。

果物では、マンゴーの果汁が口に付いたままにしておく、かぶれてかゆくなる。これは、マンゴーがウルシ科であるからかも知れない。パイナップルやキウイも、多数の針状結晶があり、指や口唇に付けたままにしておく、炎症を発生させる。三つ葉や、キク科のレタスも、切り口からの乳液が皮膚炎を起

こす。紫蘇は、あの良い香りの成分に、さらにニンニクや玉ねぎにも皮膚炎を起こす成分があるので、これらを仕事で大量に扱う方は要注意だ。長芋と同種類の芋類にも針状結晶があって、皮膚炎を起こしてかゆくなることが多い。セロリも冷蔵庫に長く入れっぱなしにして古くなって黒っぽく腐った部分が皮膚に付くとかぶれるので、古くなった部分は早めに切り落とす必要がある。

このように調べてみると、私たちの周囲には、多くの皮膚に炎症を惹起するものがあることが分かったが、少し気を付けるだけで防ぐことができる。普段の生活の中で、いつも手にしている野菜や果物でも、注意しなければならない。農薬や洗剤ばかりが、皮膚を荒らす悪者ではないということだ。



順位	じんせい掲載号	施設名	今年の主なニュース	得点	得票
1	6月号	細木	堀見院長 春の叙勲で瑞宝中綬章を受章	1,592	195
2	7月号	細木	まっことネット細木オープン	1,014	166
3	3月号	細木	在宅部がピュアリフレビルに移転	894	132
4	6月号	仁生会	仁生会危機管理担当の壬生顧問 危険業務従事者叙勲で瑞宝双光章を受章	673	113
5	9月号	仁生会	第64回よさこい祭りに6年連続16回目出場	632	119
6	8月号	細木	訪問リハ「刺しゅうがしたい!!!」バリアフリーフェスティバル1位受賞	624	101
7	4月号	細木	四国老人福祉学会第36回大会で発表 前回大会で在宅部が最優秀学会賞受賞	606	109
8	5月号	細木 ユニティ	細木病院豊田看護部長、細木ユニティ病院岡崎看護部長就任	599	105
9	3月号	仁生会	高知龍馬マラソン2017に挑戦	525	98
10	9月号	細木	イチゴいちえ・いちご学校 細木病院の組織で再スタート	476	87
次点1	6月号	細木	第47回日本看護学会－在宅看護－学術集会 回復期リハ病棟の取り組みが優秀発表賞受賞	473	90
次点2	10月号 12月号	細木	シェイクアウト訓練実施 フォトコンテスト2017で受賞	459	96

職員が選んだ、今年の細木病院グループ10大ニュースが決まりました。第1位は、細木病院の堀見忠司院長が春の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章したニュースでした。第2位と第3位が、細木病院在宅部が2月にピュアリフレビル6Fに移転し、6月から1Fに地域住民との交流スペースを設けました。今年もさまざまな出来事がありました。来年も職員一丸となって頑張りましょう。

平成29年細木病院グループ
10大ニュース発表!!

木
ニ
テ
院
細
ユ
病
院

開設20周年記念講演会開催！
求められる地域ケアを一緒に考えてみませんか？

10月28日、ザクラウ
ンパレス新阪急高知にお
いて、大阪の精神科医療
の現場で、患者さんに
とっての豊かな社会づく
りに即した生活支援を先
進的に取り組まれている
三家クリニック（大阪府
寝屋川市）の三家英明理
事長ほかスタッフの方々
をお招きして、『細木ユ
ニティ病院開設20周年記
念講演会』を開催いたし
ました。



講演会では、三家英明
先生より「私の辿ってきた
精神科医療の道々過去、
現在、未来」と浜中利保
精神保健福祉士より「多
機能型精神科診療所の地
域展開の取り組み」をテ
ーマにお話しただき、こ
れまでに地域という現場
で真摯に精神科医療に取
り組まれてこられた姿勢
に感銘を受けました。

シンポジウムでは、当
院の弘井正医局長が座
長となり、「患者さんの
生活を豊かにする地
域ケアのあり方を考え
る」をテーマに、日頃の
現場で抱える悩みや
不安について、当院の
垣下紀子訪

問看護師、岸田沙穂精
神保健福祉士、大原千春
認定心理士が発表し、三
家クリニックのスタッフか
ら、本来のチーム医療の
本質を改めて考えさせら
れるとともに、現場での
関わり方に対する率直な
アドバイスを気付きなど
をいただきました。その
学びから、当院としての
地域ケアに向けた役割を
より一層考える有意義な
機会となりました。

昨今は、入院医療中心
から外来医療中心への移
行や地域で自立した生活
支援が求められており、
今回の学びから、細木ユ
ニティ病院としての新た
な挑戦に向けて展開して
いきたいと思います。
(総務課長 中嶋光宏)



細
木
病
院

『地域医療構想と医療計画』研修会を開催

10月27日、細木病院新
館地下講堂において、厚
生労働省医政局で病床機
能報告分析支援専門官と
して活躍中の伴正海先生
をお迎えし、『地域医
療構想と医療計画』につ
いて研修会を開催いたし
ました。

また、細木病院が急性
期、回復期、慢性期の各
入院機能と外来及び多様
な在宅機能をトータルで
提供していることの重要
性と、これから地域包括
ケアシステムを構築する
うえでの大
きな期待に
ついて、
熱く語って
いただきました。
参加者が
らも、「非
常に分か
りやすかつ
た」「勉強
になった」
のよって
「自分たち
のやっ
ていること
が自信にな
った」と
多くの反響
があり、
自分たちの
進む道を再
確認できた
大変、実り
ある有意義
な研修会と
なりました。
(事務部長 宮地耕一郎)

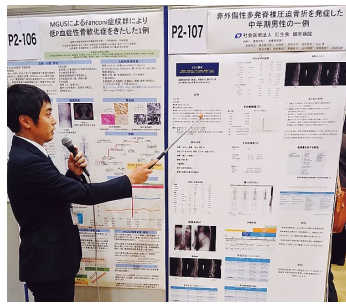
仁生会細木病院グルー
プで進めている「仁生会
ビジョン」や「トータル
ヘルスケアシステムの構
築」の必要性をグループ
全体で正しく理解しよう
と企画したもので、当日
は、細木病院はじめグ
ループの各施設や外部か
ら約180名が参加し、熱心
に聴講しました。



細木病院

第27回臨床内分泌代謝Updateで発表

11月24日～25日、神戸国際展示場（神戸市）において、臨床内分泌代謝 Update が開催され、ポスター発表を行いました。臨床内分泌代謝 Update は、今年で27回目となる内分泌代謝分野を代表する全国レベルの学会のひとつです。今回が初めての学会発表となる私にとっては、荷が重いようにも感じましたが、西岡副院長をはじめとする内科、整形外科の多くの先生方に手助けをいただき、どうにか発表の日を迎えることができました。



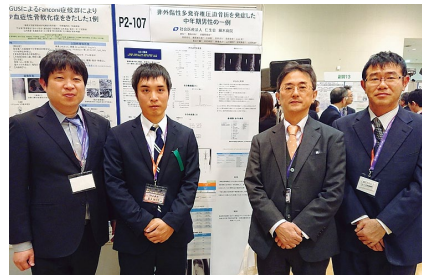
ポスター発表中の藤原研修医

今回は、非外傷性多発脊椎圧迫骨折の事例についてポスター発表を行いました。臨床疑問点の多い症例で、診断、治療方針決定など、非常に難渋した一例ではありませんでしたが、会場においていただいた先生方から、多くの質問や知見を得られましたので、ぜひ今後の治療に生かしていきたいと思えます。

これまで、発表はおろか学会への参加経験も数えるほどしかなかった私にとって、今回学会で発表させていただいたことは、大変大きな経験になりました。今後、積極的に学会への参加や発表を行い、研鑽を重ねていきたいと思えます。このたびは、このような大きな場で学会発表を行う機会をいただいたこと、また、発表にいたるまで多くの助言、助力をいただいたことに対して、細木

初めに発表する学会としては少しハードルが高かったが、当日は、原稿を見ながら、分かりやすいプレゼンテーションができて、質問にも的確に答えました。この発表を契機に、今後のさらなる飛躍が期待されます。

（副院長／糖尿病・内分泌内科部長 西岡達矢）



細木病院から学会に参加した医師（右から、丸山医師、西岡副院長、藤原研修医、篠原医師）

藤原維斗彦

◆ 指導医の一言

初めて発表する学会としては少しハードルが高かったが、当日は、原稿を見ながら、分かりやすいプレゼンテーションができて、質問にも的確に答えました。この発表を契機に、今後のさらなる飛躍が期待されます。

近年、理学療法士は増加傾向にあります。



公益社団法人日本理学療法士協会では、「自らの専門性を高め、高い専門的臨床技能を維持すること」「社会、職能面における理学療法士の専門性を高めること」「理学療法士の学問的発展に貢献する研究能力を高めること」を目的に、7専門分野の中の23領域で認定理学療法士を認定する制度があります。

専門分野	領域	認定理学療法士取得者 (写真右上から時計回り)
運動器	運動器 (骨関節疾患などの運動器障害)	山本純也／細木病院
生活環境支援	健康増進・参加 介護予防 (介護予防、障害予防)	森下将多／日高クリニック
教育管理	臨床教育 (卒前および卒後)	野口耕造／細木病院
内部障害	呼吸 (呼吸器疾患、呼吸機能低下などの呼吸障害)	森田美怜／細木病院

認定理学療法士の取得率は、昨年、会員全体の約2%、高知県内の認定理学療法士の認定者数は、現在28名で、細木病院グループには、「運動器」「健康増進・参加」「介護予防」「臨床教育」「呼吸」の5つの領域で4名の認定者がいます。

今後は、免許が登録更新制となり、研修、登録、認定の段階付けに枝分かれする予定です。協会では、生涯学習制度を外部の評価が得られる水準に進化させ、認定理学療法士制度が医療広告ガイドラインにも合致するよう動員にも合致するよう動員していききたいと思います。

地域包括ケアシステムが推奨される中、理学療法士の職域は、病院内にとどまらず、地域、介護保険、予防医学、教育現場など、多岐に広がっています。各々が専門性を発揮

細木病院
日高クリニック

認定理学療法士の紹介 専門性をより一層高めて地域に貢献します!!

主任 野口耕造

三愛病院
あうん高知

褥瘡予防の取り組み

三愛病院・あうん高知では、褥瘡対策において、治療、ケアと同等に、ポジショニング（ベッド上での姿勢）やシーティング（座位姿勢）を良好に保つ取り組みを積極的に行っています。褥瘡発生、予防に関する理論をもとに、それぞれの状況に応じて最適な姿勢が保てるように実施していま

す。多数の患者さんに対して、スムーズで確実に、行うための工夫として、ポジショニングの写真と注意事項を分かりやすく記載したシートを個別に作成し、誰もが同じケアを行うことができるようにしています。リハビリテーション課と看護部が日々情報交換しながら連携し、カンファレンスで

検討を重ねることで、治療と予防に努めてまいります。また、リハビリスタッフによる実技指導、褥瘡予防用具についての勉強会や、外部講師を招いての研修会を開催しています。今年度も10月に、「実践に即活用出来る介護技術やポジショニング」をテーマに開催しました。新入職者は基礎知識の獲得に、ベテランスタッフも取り組みへの気持ちを

（褥瘡対策委員
大原加有里）



三愛病院

第11回三愛フェア開催!

11月4日、三愛病院で毎年恒例の「三愛フェア」が開催されました。今年度は、災害救護病院として情報を発信していきたく、テーマを「災害」とし、外来に通院されている患者さんやお見舞いに来たご家族の方々に参加していただきました。

今回の目玉は、起震車を借りての南海トラフ地震を体験できるコーナー

とNPO法人による県政出前講座「もっと学ぼう 南海トラフ地震」が今すぐはじめる南海トラフ地震の備え」の講演でした。また、非常食の紹介と試食、外傷や骨折応急処置の仕方、避難所での薬管理、エコノミー症候群についてなどの各相談コーナーを設置しました。地震体験をした参加者や職員からは「こんなに激しい地震とは思わなかった。家の対策などを色々考えたい」との意見もありました。県政出前講座では、1時間と長時間にわたって講演していただき、参加された方も真剣に聞いていて、南海トラフ地震の怖さを実感していました。そのほか、災害用の非常食としてアルファ米の試食もあり、好評でした。



（総務課主任
鳴瀬有人）

細木病院

小高坂双葉園の園児たちから感謝の花束



勤労感謝の日に合わせ、小高坂双葉園の園児たちが細木病院を訪問。上地一平副院長、山川晴吾リハビリ・整形外科部長、古賀仁小児科医師に「いつもありがとうございます。これからもお仕事がんばってください」と感謝の花束が贈られました。

仁生会

第3回細木病院グループ職員作品展覧会開催

11月3日～5日に、木ユニティ病院の職員から、作品の中には今年、好
 細木病院新館地下高行記 ら、写真16点、陶芸9 評でした。
 念講堂において、第3 点、手芸4点、工芸5 延べ約496名の職員や患者
 回細木病院グループ職員 点、俳句7点、華道6 さんたちが鑑賞に訪れま
 作品展覧会が開催されま 点、絵画3点、木工1 した。また、4日土曜
 した。 点、その他4点の合計 日の午後には、茶道に心
 今回は、細木病院、細 55点の作品が展示されま 得のある職員からのおも



受賞作品名『地震だ!! 防災頭巾をかぶって揺れから身を守ろう!』
 (撮影: 木下浩一)

細木病院

高知市シエイクアウト訓練 フォトコンテスト2017 老人デイケアゆうゆうの 訓練写真が受賞!

9月1日の高知県シエイクアウト訓練に併せて、たくさん
 高知において、たくさん
 高知市シエイクアウト訓練フォトコンテスト2017
 実施された「高知市シエイクアウト訓練フォトコンテスト2017」の
 後日、高知市地域防災
 職場・企業部門に応募し 推進課より、賞品として、
 入と非常食(えびピラ 飲料水10箱(1箱6本
 が、Facebookや フ)4箱(1箱20食入) をいただきました。

細木ユニティ病院

音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月2回ほど、S館6階で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、一般の方もお気軽にお越しください。

*駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

高知市を中心に活動している朗読劇専門のボランティアグループです。次第に衰退していく朗読劇の将来を憂い、元NHK高知放送劇団の片岡典夫氏が主宰して平成22年に設立され、現在男女合わせて10名で活動しています。福祉施設などでの慰問や朗読朗劇学習のための講師派遣などを行っています。

1月26日(金) 午後2時
出演：朗読劇団『輪(RiO)』

第392回 ◆ 輪(RiO)で広がるお話の世界

日本の伝統文化である日本舞踊を子どもたちが愛らしく踊ります。

1月13日(土) 午後2時
出演：花柳寿延弥
伝統文化子供教室他

第391回 ◆ 初舞

在宅生活を支える社会資源のひとつとして、通

院が困難で薬局まで薬を取りにいけない場合や、薬に関する相談をしたい場合などに薬局の薬剤師が在宅訪問をしてくれる制度があります。薬剤師が調剤された薬を持って自宅まで訪問し、薬の説明や管理をしたり、余っている薬の調整や必要に応じて薬の形状の変更を提案してくれます。薬剤師の在宅訪問を利用するには、医師の指示が必要です。また、利用回数は月4回までの利用が限度ですが、がん末期の方

や中心静脈栄養の方は週2回かつ月8回まで利用が可能です。費用は薬代のほかに一部負担金が必要になります。なお、年齢や療養場所などにより費用が異なります。詳しい内容等につきましては、患者サポート室(地域連携推進センター) 患者サポート室 和田 暁

☎088-822-7211、かかりつけの医療機関または担当ケアマネージャーまでお問い合わせください。

ご存じですか!?

ソーシャルワーカーからのミニ情報

薬剤師の在宅訪問について



院が困難で薬局まで薬を取りにいけない場合や、薬に関する相談をしたい場合などに薬局の薬剤師が在宅訪問をしてくれる制度があります。薬剤師が調剤された薬を持って自宅まで訪問し、薬の説明や管理をしたり、余っている薬の調整や必要に応じて薬の形状の変更を提案してくれます。薬剤師の在宅訪問を利用するには、医師の指示が必要です。また、利用回数は月4回までの利用が限度ですが、がん末期の方や中心静脈栄養の方は週2回かつ月8回まで利用が可能です。費用は薬代のほかに一部負担金が必要になります。なお、年齢や療養場所などにより費用が異なります。詳しい内容等につきましては、患者サポート室(地域連携推進センター) 患者サポート室 和田 暁

あなたとあゆむ

積善会ニュース NO.112

有限会社 積善会

〒780-0926 高知市大膳町 5-6 細木ビル 5F
TEL : 088-873-0146
FAX : 088-873-0147

《売店》

細木病院 新館地下
088-822-7211(代)/内線1610
三愛病院 1階
088-845-5291(代)/内線260

高知県特産のしょうが、ゆずを贅沢に使用したぽん酢



爽やかな辛味の黄金しょうがをすりおろしてたっぷり72gゆずぽん酢に加えました。

500円(税込)
売店にて好評販売中!

日本一のユズ生産地高知が誇る伝統の調味料ゆずぽん酢。高知県産のゆず果汁に高知県産黄金生姜をたっぷり加えました。生姜のピリリとした辛みと、爽やかなゆずの風味が食欲をそそり、すべての食材を引き立たせる味に仕上がりました。鰹のたたきをはじめとよりちり鍋・湯豆腐・しゃぶしゃぶ・焼き魚・酢の物等、様々な料理にお使いいただけます。

年末好評の海産物もご注文受付中!!



今年も厳選素材をたっぷりお届けします
寒い冬には鍋を囲み、みんなで暖まりませんか?
ポロっと取れた蟹の身から、カニの出汁がじゅわ〜と出て、たまらなくおいしい!

皆様の健康を願って

今月の健康目標『いわしを食べて予防しよう! 老化と骨粗鬆症!』

2018年用 年賀はがき 予約受付中



年始のご挨拶に!
年賀はがき 各種販売中!!

(有)積善会がお届けするインターネットショップ! Zenショップが新しくなりました。

新製品も続々登場!!
ぜひ一度ご覧ください。

ZENショップ x 検索

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/zen-shop100>



